

ブラジル・ウィークリー

2018年5月7日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (4月30日～5月4日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比▲3.8%となり、週間ベースで3週ぶりの下落となりました。30日(月)は、テメル大統領がアジア歴訪をキャンセルしたことが報じられるなか、米国株式が売られたことを受けて、下落しました。5月2日(水)は、前日に米ドルが買われる一方で、他の新興国通貨が売られたことや、米FRB(連邦準備制度理事会)が利上げを継続しながらも、インフレの若干の過熱を容認する可能性があるとの懸念が強まって米国株式が売られたことなどから、ボブスバ指数は前日比▲1.8%と週の中で最も大きく下落しました。3日(木)は、米国との鉄鋼関税関係の話し合いが難航していると報じられたことや、3月のブラジル鉱工業生産が市場予想を下回ったことなどが嫌気され、続落しました。4日(金)は、方向感に乏しい展開となったものの、引けにかけて金融セクターやエネルギーセクターの売りが優勢となり、下落しました。なお、1日(火)は、メーデーの祝日のため、休場でした。

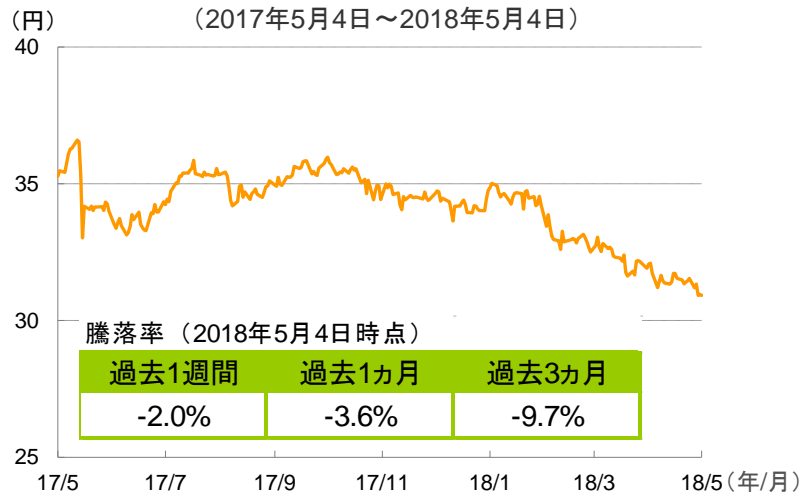
ボブスバ指数の推移

(2017年5月4日～2018年5月4日)



レアル(対円)の推移

(2017年5月4日～2018年5月4日)



5月4日時点(過去1週間=4月27日、過去1ヵ月=4月4日、過去3ヵ月=2月4日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。